

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■塗りつぶしの日 は 休館です。

新しい本の中から



『恋する屁こき虫』

工藤清/みらいパブリッシング/486.5 外

日本で見ることができるカメムシ 116 種類を写真とともに紹介。名前やサイズ、ニオイのレベルといった基本情報のほか、カメムシの魅力がわかる愛の物語も掲載する。昆虫観察シート付き。

この夏、県内で大量発生したカメムシ。少し知識を増やしておけば、突然の邂逅にも落ち着いて対処できるかもしれません…。

Pick Up!



『日本の図書館事始』

新藤透/三和書籍/010.2 シン

ライブラリーに初めて入館した日本人は、天正遣欧使節の少年たちだった！一般的に「ライブラリー」を西洋から日本にいち早く紹介したと言われる福沢諭吉を含めて、明治初期の日本に西洋式図書館が根付くまでの歴史を伝える。

『100歳の超え方』

和田秀樹/廣済堂出版/159.7 ワタ

100歳近くまで生きている人、それを超えた人は、80代くらいの人よりむしろ元気。35年にわたり高齢者医療に携わってきた著者が、健康で豊かに老いるための思考法と生活術をアドバイスする。

『平安京の四〇〇年』

藤谷寿/ミネルヴァ書房/210.3 オホ

平安京に暮らす人びとはどのような生活をしてきたのか。華やかに生きた貴族、逞しく生きた庶民など、平安京に生きた人びとの悲喜こもごもの姿を活写する。平安朝史の第一人者が、史実に基づき都人の世界へいざなう王朝絵巻。

『北海道犬旅サバイバル』

服部文祥/みすず書房/291.1 ハツ

背負っている食料は米と調味料だけ。河原で野営し、鹿を撃って食いつなぐ。サバイバル登山家が、愛犬を連れて、宗谷岬から襟裳岬まで、晩秋の北海道南北分水嶺 700km をまる 2 か月かけて歩き通した旅のドキュメント。

『あなたが独りで倒れて困ること 30』

太田垣章子/ポプラ社/367.7 オオ

未婚も既婚も子なしも子ありもいつかは「おひとりさま」。頼るべき親族がいない高齢者のサポート事業をしている司法書士が、30の「おひとりさま」リスクとその対策を徹底解説する。

『とことんはっぱあそび』

小松つよし/チャイルド社/376.1 コマ

せんたくごっこ、うさぎのパペット、落ち葉でつくるステンドグラス、落ち葉で描く大型アート…。はっぱをつかった遊び方を写真で紹介。はっぱ遊びの注意点や、散歩がもっと楽しくなる絵本なども掲載する。

『日本植物誌』

シーボルト/八坂書房/472.1 シホ

日本の植物を本格的な彩色図譜としてヨーロッパに最初に紹介したシーボルトの「フローラ・ヤポニカ」から全 151 図をカラーで再現。木村陽二郎・大場秀章による解説とともに収録する。

『イエローストーンのおオカミ』

リック・マッキンタイア/白揚社/489.5 マツ

荒れ果てたイエローストーン公園の生態系を回復させるため、頂点捕食者のオオカミが 14 頭連れてこられ、自然に放たれた。彼らが群れをつくり、家族と生き、敵と戦い、死んでいく様子を記録したノンフィクション。

『ぼっちな食卓』

岩村暢子/中央公論新社/498.5 イワ

好きなものを好きなところで好きなときに食べる。個人の自由を突き詰めたとき、家族はどうなっていくのか。定点観測の場として食卓調査を行った家庭の 10 年後、20 年後を追跡し、超「個」社会の現実を明らかにする。

『1100 日間の葛藤』

尾身茂/日経 BP/498.6 オモ

新型コロナウイルス感染症対策分科会会長・尾身茂の手記。自身や専門家グループが 1100 日間、どんな問題に直面したか、何に悩んだのかを、これまでに出した提言の根拠やそれに込めた思いを中心に綴る。

『世界で一番美しいエンジン図鑑』

セオドア・グレイ/創元社/533 グレ

世界を「動かして」いるのはエンジンだ！蒸気機関、内燃機関、モーターという、産業革命以降の大発明を取り上げ、美しい写真とともに紹介。「エンジン」の原理やしぐみだけでなく、それらを使った機械のしくみも説明する。

『黄酒入門』

門倉郷史/誠文堂新光社/588.5 カ

中国各地で造られている穀物醸造酒全般を指し、中国最古の酒ともいわれる「黄酒」。その製造法やテイasting法、楽しみ方のほか、日本で流通する黄酒、中国本土の注目黄酒など、黄酒の奥深い世界を紹介する。

『ベトナムのまちごはんバイミー』

有我エリ/イカロス出版/596.6 アリ

バイミー専門店の店主が、おいしいバイミーの作り方&楽しみ方をたっぷり紹介。市販品を使ったお手軽なものから、現地の味の再現レシピ、世界中のおかずを使ったもの、甘いおやつまで、53 レシピを収録する。

『47 都道府県・産業遺産百科』

市原猛志/丸善出版/602.1 イチ

生業や生活の営みに関する文化遺産全般が対象となる、産業遺産。近年、改めてその価値を見直す機運が高まっている。選りすぐりの 300 件超の産業遺産の事例を都道府県別に紹介。産業遺産保存と活用の歴史についても概説する。

『近世やまと絵 50 選』

東京国立博物館/吉川弘文館/721.2 トウ

平安時代前期に成立し、千年近く描かれ続けてきたやまと絵。俵屋宗達、狩野探幽、尾形光琳といった、江戸期に制作の担い手となった著名な絵師の代表作など、東京国立博物館所蔵の近世やまと絵 50 点を精選した公式図録。

『さをりの世界』

舟橋久子/東方出版/753.3 フナ

50 年前に城みさをが提案した、思想を持った手織り「さをり」。“教えないで障害のある人の才能を引き出す”さをりの理念と、世界に広がる実践の記録。さをり織りの様々な作品と城みさをの提言色紙も収録する。

『マトリョーシカのルーツを探して』

熊野谷葉子/岩波書店/759.9 クマ

ロシア土産として世界中で親しまれているマトリョーシカ。そのルーツは、「日本の入れ子七福神」という説は本当なのか？ロシアと日本の民衆木工芸の歴史と文化に分け入りながら、マトリョーシカ誕生にまつわる謎を追う。

『お菓子の日本語文化史』

前田富祺/和泉書院/810.2 マエ

「かきもち」と「おかき」と「あられ」の違いとは。小説・日記などの文学作品から新聞・広告に至るまで、様々な文字資料からお菓子の名前を拾い上げ、お菓子の製法の歴史ではなくお菓子の「名前」の文化史を事典形式で整理。

『校閲記者も迷う日本語表現』

毎日新聞校閲センター/毎日新聞出版/810.4 マイ

「要りますか？」に対し「大丈夫です」は答えになっているか。ついに辞書にも採録された「斜め上」…。ニュースの最前線で奮闘する新聞校閲記者が、今どきの「ことば」事情を解説する。『毎日ことば Plus』掲載を書籍化。

『歴代天皇の御製集』

国民文化研究会/致知出版社/911.1 コク

歴代の天皇は何を思われ、何を祈られてきたのか。神武天皇から今上天皇まで歴代天皇の御製(御歌)約 270 首を、時代背景や歴史事象などとともにわかりやすく丁寧に解説。天皇系図や関係用語一覧も収録する。

『時々、死んだふり』

横尾忠則/ポプラ社/914.6 ヨコ

心身が衰えて、以前のように絵筆が握れなくなったことを「新たな画風」とポジティブに考える。制限のある状態をむしろ「自然体」と受け止め、自分の変化を楽しむ。87 歳美術家が、描くこと、生きることを語る。

『母がゼロになるまで』

リー・アンダーツ/河出書房新社/916 リー

風呂に入らないのも、ゴミ屋敷になるのも、お金を借りまくるのも、支援を拒否するのも、すべて母なりの理由があった。困っていた母と困らされた私の生の記録。note 掲載を書籍化。

『逃げ道』

ナオミ・イングロ/早川書房/933 イシ

母親と再婚相手にわかってもらえないと嘆く、魔法使いを夢見る男の子。新婚の妻の買物を見て理解不能な一面を知ってしまった夫…。人生に行きづまったひとびとに訪れる不思議な一瞬を描き出す短篇集。

『ドードー鳥と孤独鳥』

川端裕人/国書刊行会/F カワ

科学記者のタマキと、ゲノム研究者のケイナ。絶滅動物を偏愛するふたりが 20 年ぶりに再会した。ケイナに触発されたタマキは、江戸時代に日本に来た「ドードー鳥」の謎と行方を追う旅へ出て…。メールマガジン掲載を書籍化。

図書館のホームページで蔵書検索や本の予約ができます。

また、登録された方にはメールで新着本をお知らせする「新着案内メール」を配信しています。

図書館ホームページ

